

不動産建設白門会 2026年1月幹事会議事録

日 時 2026年1月22日(木) 16時30分～17時30分

場 所 中央大学駿河台キャンパス 18F 学員会会議室

出席者 須藤吉章, 佐々木雅人, 渡邊剛, 寺本健太, 千葉雅代, 竹内敬雄, 鶴見健治
井上英樹, 増元和也, 松原有里枝, 池上勝也, 佐藤元則, 佐熊英明, 矢内正弘
林敏光, 安藤廣之, 丸山瑞枝, 児玉尚人, 島田和幸, 中田重幸, 丸山純平
長尾行人, 阿部郁子, 土井かずは, 大平耕生, 神越拓人

(以上, 幹事 26名)

委任状 糸屋龍, 酒井めぐみ, 菊地博之, 市川里恵子, 村上清和

欠席者 酒井健太郎, 上笹貫統

(敬称略, 順不同)

総幹事数 33名, 出席幹事数 26名, 委任状 5名によって
2026年度1月幹事会は有効に成立。

【議 題】

- 1 新入会員 : 高橋 駿輔 (R6・商)
高橋 明広 (H23・経)
石原 瑞樹 (H9・理)
沼尾 理沙 (H29・商)
花島 壮汰 (R4・商)
大森 唯人 (R4・商)
佐藤 省吾 (R2.法)

以上7名の入会を承認した。

- 2 退会会員 : 埴 鉄志 (S60・経)
山口 友子 (H13・法)

幹事会后・総会員数 500 名

3 UREL 田園都市世話人の正副入替について

UREL 田園都市の当会世話人を丸山純平氏、副世話人を川窪臣知氏に変更することを幹事会として承認した。又、東関東会の当会副世話人を池上勝也氏、UREL さいたまの当会副世話人を林敏光氏へ段階的に変更すること承認した。

4 2024 年会報誌発送作業の承認について

2024 年会報誌発送作業の費用 102,300 円を別紙見積書に基づき支払うことを承認した。

5 Garnets への追加補助について

令和8年 大学不動産連盟 新春賀詞交歓会でパフォーマンスを披露した中央大学

ソングリーディング部「Garnets」10名への出演料として、大学連盟からの100,000円に加えて、不動産建設白門会から追加で20,000円（交通費・食事代）支払うことを執行部では承諾しているが、改めて幹事会においても承認した。

6 白門駅伝への参加補助金について

白門駅伝の参加者に対して、1人当たり1,180円（ランネットへの登録料3,000円/人×6%=180円を含む）の補助金の申請を、2025年幹事会議事録に基づき承認した。又、事務局より当初幹事会で承認された金額よりも多い金額で補助金を申請してくるケースが散見されており、当会の経費申請に対する注意喚起があった。

7 2026年定時総会 日程について

2026年の不動産建設白門会定時総会の日程を2026年4月23日（木）に決定した。

16：00～17：30 定時総会（中央大学駿河台キャンパス 4階 大教室）

18：00～19：00 講演会（中央大学駿河台キャンパス 4階 大教室）

19：00～21：00 懇親会（中央大学駿河台キャンパス 19階 Good View Dining）

※4階大教室が使えなくなる場合は外部会議室で対応する。

※講演会講師については、不動産建設白門会会員で上場した企業の代表者に講演依頼を検討する。又、19：00まで4階大教室が使えない場合には講演会の時間を早める必要がある。

8 情報交換会について

情報交換会の日程を第3木曜日開催に変更することを承認した。

従来通りの開催日時に戻すことになるので、売買宅建士会やランニング同好会等においても開催日時を変更することを前提として進めていくことを確認した。

9 各委員会からの報告

売買宅建士会より、第101回が11月19日（水）にて情報交換会15名、懇親会14名となり、成約が2件で成約寄付金が60,000円、懇親会補助が19,000円。第102回が12月11日（木）にて情報交換会20名、懇親会20名の出席となり、成約が1件で成約寄付金が50,000円、懇親会補助が20,000円となった。第103回が1月21日（水）にて情報交換会25名、懇親会21名の出席となり、成約が0件で成約寄付金が0円、懇親会補助が29,000円。成約累計は21件の寄付金693,000円となる。次回は2月18日（水）開催予定である報告があった。

建設部会より、第一回建設部会 情報交換会を令和8年2月24日（火）開催予定で20名の参加申し込み有。令和8年3月5日（木）建設部会発足記念セミナー・交流会に30名の申し込み有。白門会で50～60名を集めたいと考えているので幹事にも是非参加して欲しいと報告があった。講師の会費補助申請することを確認した。

大学不動産連盟運営委員会担当より、事務局設置は予算が潤沢にあるわけではないので時期尚早ということになったが、そこから派生した意見として連盟の予算を増やす為に各校毎年納める 130,000 円を人数×@500 円で会員数に応じて負担を大きくしていくことはどうか、理事長会である白門会としての意見を求められている。当会としては、一校一票の原則に基づき（平等な）定額納付を意見として発表することを確認した。又、別の資金調達案として、成約寄付金を増やす為に成約した案件の利益 1% 等の基準を明確に示して、上限 100,000 円も撤廃したらどうかという意見も出ている。寄付金の額については利益の 1% はあくまでも目安であり、強制ではないこと及び成約した個人へのインセンティブに対する 1%（つまり 0 円であれば無し）であることも併せて当会の意見として発表することを確認した。

大学不動産連盟 UREL25 周年を考える会より、2026 年 1 月末の第 2 回打合せの場で各校 25 周年のイベント案を発表することになっているが、当会からは「ウレリンピック」の開催案を発表することを確認した。

大学連盟総会委員より、第 23 回大学連盟総会は 2026 年 6 月 2 日（火）開催予定。
第 2 回委員会を 2026 年 2 月 17 日（火）開催予定。

10 会費未納について

会費未納の会員について

- ・ 本日の賀詞交歓会に出席している場合は直接支払いを促す。
- ・ 次回幹事会までに未納者リストを配布、2 月臨時幹事会で声かけ割り振りを決める。
- ・ 滞納 2 年目の会員については督促を徹底する。

11 その他

今年度で幹事 8 名が交代予定であるので、新年度の幹事候補者を各自 1～2 程度選定しておくこと。

次回 令和 8 年 2 月 12 日(木) 17 時から 臨時幹事会開催予定

令和 8 年 2 月 2 日 議事録作成者 神越 拓人